

摂南大学経済学部 開設12周年記念講演会

2020年4月に摂南大学経済学部は開設10周年を迎えました。コロナ禍で2年遅れとなりましたが、このたび12周年記念として、ブリュッセル・スクール・オブ・ガバナンスのミヒャエル・ライテラー（Michael Reiterer）特別名誉教授をお招きし、「ウクライナ戦争のEUと日本への影響（Implications of the War in Ukraine for EU and Japan）」と題する講演会を開催いたします。ウクライナ戦争、あるいは同戦争における日EU政治協力に関心がある学生・教職員の皆様のご参加をお待ちしております（要事前参加申込）。



ミヒャエル・ライテラー 氏

1954年インスブルック生まれ。インスブルック大学・ジョンホプキンス大学（米国）などで安全保障論・国際関係論を学ぶ。その後、オーストリア外務省を経てEU職員となる。この間、GATT（世界貿易機関の前身）、OECDなどで国際交渉を担当。また、駐日EU公使、駐スイスEU大使、駐韓国EU大使などを経て、ブリュッセル・スクール・オブ・ガバナンス特別名誉教授。インスブルック大学客員教授（国際政治学）。法学博士（インスブルック大学）。

日時：2022年7月13日（水）15時00分～16時30分

場所：摂南大学寝屋川キャンパス 842 教室（8号館4階）

講演者：ミヒャエル・ライテラー 氏

（ブリュッセル・スクール・オブ・ガバナンス特別名誉教授、前駐韓国EU大使）

論題：Implications of the War in Ukraine for EU and Japan

※講演は英語で行われ、逐次通訳がつきます。

参加方法 事前に下記 URL または QR コードよりお申込みください。

<https://forms.office.com/r/pVw2wnv8gu>

【お問い合わせ先】

摂南大学経済学部事務室 E-mail : SETSUNAN.Wbu.@joshu.ac.jp

大阪府寝屋川市池田中町 17-8 [TEL:072-839-8120](tel:072-839-8120)



【QRコード】